

老健たより

R第27号N



明るい笑顔、大事にしたいです。

新年のごあいさつ	2
行事紹介	3
ボランティア紹介	4

新年のごあいさつ



公立八鹿病院老人保健施設

施設長 近藤 清彦

「命を救う医療」と 「命を支える医療」

みなさま新年おめでとうございます。家族おそろいでよい年を迎えられましたでしょうか。

先日、鳩山首相の施政方針演説が行われ、いのちを守りたい、生まれくるいのち、育ちゆくいのち、働くいのち、世界のいのち、地球のいのちを守りたいなど、「いのち」という言葉が二十四回使われたと報道されていました。

私は、神経内科医として三十年あまりの診療のなかで、難病や老化にもなる病気など回復困難な状態の方々に接したり、看取らせていただいたりする中で、いのちについて考えることが多くなりました。

十年ほど前、「がんばらない」という本の著者の鎌田實先生が、講演の中で、これまでの医療は「命を救う医療」ばかりだったが、これからは「命を支える医療」も必要だと話されていました。温かでの心の痛みを癒してくれ、たとえ治らなくても感謝される医療があるのではないかと。この「命を支える医療」ということばが大変印象強く残っています。

平成二十年六月に国から出された「安心と希望の医療確保ビジョン」の中に、「これまでの医療は、病気を治すことに主眼を置く『治す医療』が中心であったが、人類史上未曾有の高齢化社会を迎える我が国においては、予防を重

視し、日頃からの健康の維持・増進に努めるとともに、こうした『治す医療』だけではなく、病を抱えながら生活する患者と、その家族の生活を医療を通じて支援していくという『支える医療』という発想がより一層求められる。」と書かれています。

「生命」と「いのち」

日本に緩和ケア病棟の必要性を最初に説かれた柏木哲夫先生は、漢字の「生命」とひらがなの「いのち」の違いを話されています。「生命」は血圧や脈拍、心電図、呼吸など客観的に測定できるものであり、心臓が止まることで終わりになるのに対し、「いのち」は無限であり、「千の風になつて」の歌のように、亡くなくても星や鳥や風になって、いつも私たちのそばにいたり、見守ってくれるもの。また、水原弘の「君こそわが命」という歌にあるようにその人にとって大切なもの、それがなければ生きて行けないと感じるようなものをさすこともあります。

「四つの死」

昨年、講演に来ていただいたアルフォンス・デーケン先生は、四つの死があると話されました。すなわち、肉体的な死だけでなく、生きる希望を失ったら心理的な死。社会との接点がなくなれば社会的な死、生活環境に文化的な潤いがなくなれば文化的な死、だ。この心理的、社会的、文化的な死は、先ほど述べたひらがなの「いのち」を失うことと同じことのようなです。

「生きる」

一月にビバホールで詩人谷川俊太郎さんの朗読を聞ききました。印象に残った「生きる」という詩の一節を紹介します。

生きていくということ
いま生きていくということ
それはのどがかわくということ
と
木漏れ日がまぶしいということ
と
ふつと或るメロディを思い出すということ
くしゃみをするということ

あなたと手をつなぐこと
(略)

生きていくということ
いま生きていくということ
泣けるということ
笑えるということ
怒れるということ
自由ということ
(略)

生きていくということ
いま生きていくということ
鳥ははばたくということ
海はどろくということ
かたつむりははうということ
人は愛するということ

あなたの手のぬくみ
いのちということ

老人保健施設を利用していただいております。単に肉体的な「生命」を保つだけでなく、ひらがなの「いのち」を保っていただけることを願っています。



文化祭 11月



行事紹介

利用者様の作品を中心に展示させていただきました。
こつこつと時間をかけられ完成した丁寧な作品の数々です。



芸能祭では、痛快な寸劇「水戸黄門」と、本格的な「フラダンス」を披露しました。色々な役柄に扮した職員、誰だかすぐに分かりましたか？
利用者様にもハンドベルをご披露いただきました。



クリスマス会 12月



「虹色パール」の皆様にも人形劇を披露させていただきました。
ほのほのとした心温まるクリスマス会でした。



静かな中に琴の音が響く、心ゆくまでひと時を過ごしていただきました。
きれいな着物を着た職員、いつもと違う雰囲気はいかがでしたか？



ボランティアさん紹介

日頃大変お世話になっております皆様のご紹介をさせていただきます。



アコーディオン演奏

柴田 東一郎 様
朱 實 様

『音楽により、身体を動かしたりして、思い出することで、多少なりとも、お力になれるかと二人で来させてもらっています。』



デイケアお話し相手

阿部 小代子 様

『楽しみに来させて頂いています。色んなことを勉強させてもらって感謝しています。』



谷 きぬ子 様・西村 恵美子 様

『私達二人、金曜日に来させて頂いています。皆様にお逢いし、元気を頂いています。永く続けていきたいと思っています。よろしくお祈りします。』



山中 つや子 様

『皆さんと楽しくお話させて頂いて、パワーをもらっています。』